

BGP に関するトラブルシューティング

目次

[概要](#)

[はじめに](#)

[表記法](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[トラブルシューティングのメイン フローチャート](#)

[BGP ネイバ確立のトラブルシューティング](#)

[ルートがルーティングテーブルにない場合のトラブルシューティング](#)

[マルチホーミングインバウンドのトラブルシューティング](#)

[BGPルートアドバタイズメントのトラブルシューティング](#)

[マルチホーミングアウトバウンドのトラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

この文書では、Border Gateway Protocol (BGP; ボーダーゲートウェイ プロトコル) の一般的な問題のトラブルシューティングに関する情報について説明します。詳細を参照する場合や、次のフローチャートへ移動する場合は、赤のコマンド ボックスをクリックしてください。

Ciscoデバイスからの `show ip bgp`、`show ip bgp neighbors`、`show ip bgp summary`、または `show tech-support` コマンドの出力があれば、潜在的な問題および修正を表示するのに [Cisco CLI アナライザ \(登録ユーザのみ \)](#) を使用できます。 [Cisco CLI アナライザ \(登録ユーザのみ \)](#) を使用するために、[登録 ユーザ](#) である必要がありログオンされ、JavaScript を有効にしてもらいます。

はじめに

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

前提条件

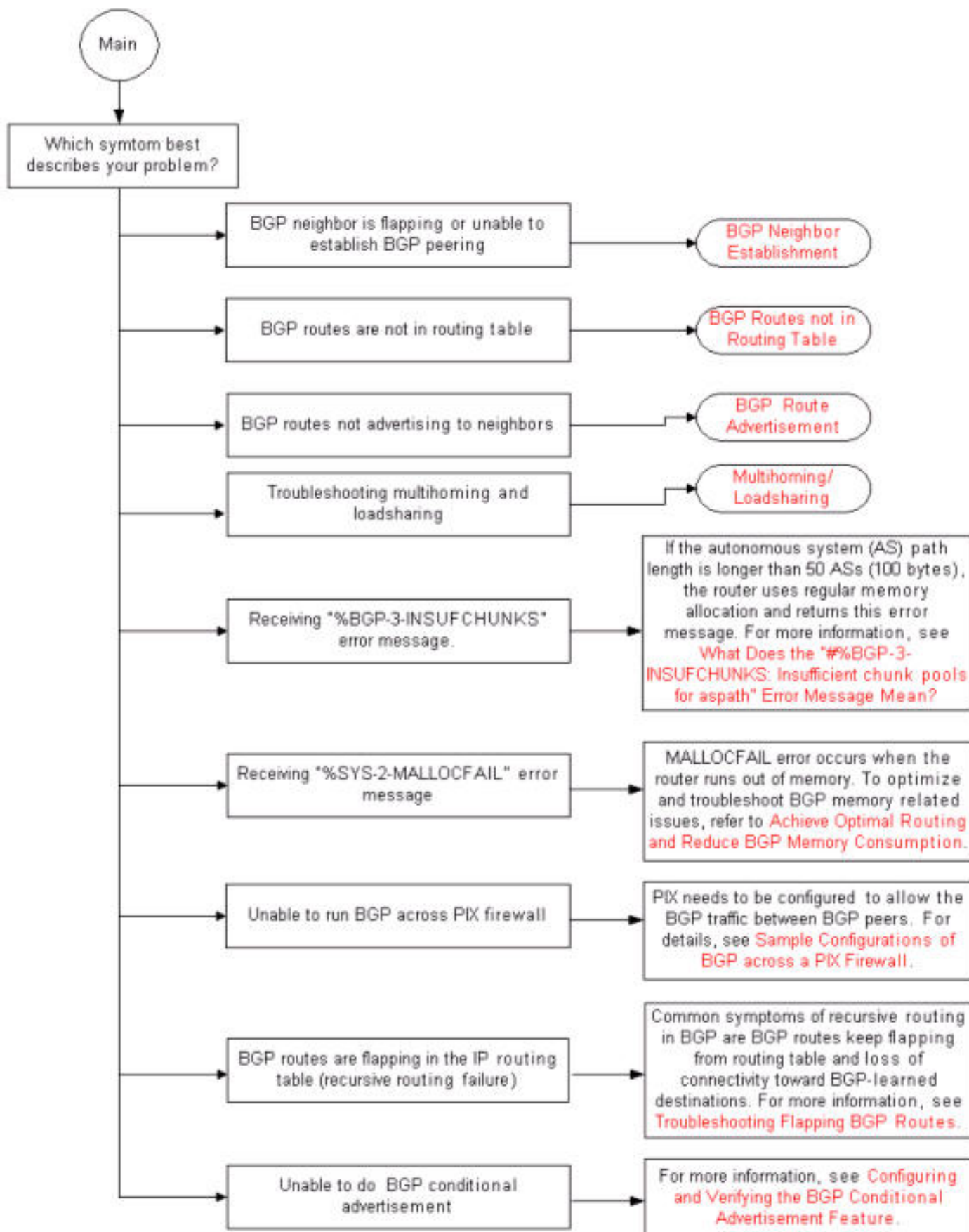
このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

トラブルシューティングのメインフローチャート



BGP ネイバ確立のトラブルシューティング